

(3) 子どもと子育てを支える地域活力の活用

児童の健全育成等に関するボランティアを含めた民間団体の活動に対し、連携・協力を図るとともに、必要に応じた支援等を行っていきます。また、地域の人材を幅広く活用し、世代間交流の推進にも努めます。

(ア) 子ども会育成連絡協議会活動の充実のための施策の推進[既存] (青少年課)

【事業、施策等の現状】

子ども会育成連絡協議会活動の充実のため、以下の施策を行っています。

- ・地区子育て連ごとに PTA（保護者）にチラシ等を配布して加入促進
〔 集団指導者認定、規定講習会、JL 講習会 〕
- ・平成 12 年度より子育て連集団指導者認定講習会履修カードによる育成活動を市子連と連携して進めています。
- ・育成者の集団活動指導のための安全講習会の継続実施を市子連と共催で実施しています。
- ・県の子ども会の事業との連携による指導者講習会へ参加しています。
- ・青少年の指導に役立つ理論やレクリエーション技術の修得を図る育成者養成のレクリエーションセミナーを共催により実施しています。
- ・その他の育成者研修活動へ積極的な参加を促進しています。
〔 子どものリーダーの育成 〕
- ・インリーダー講習会を共催により継続的に実施しています。
小学 5・6 年生を対象に実施し、より良いリーダーとして活動できるように指導し、併せて将来のリーダーを養成しています。
- ・リーダースクラブの活動支援
インリーダー講習会を修了し、中・高・大学生（一般）になっても、子ども会活動の中でリーダーとなり、子どもたちの活動を助言、指導できる若い力を養成しています。

【事業、実施等の課題】

少子化が、子どもと一体となったコミュニティ活動の不足や核家族の進行など、子どもたちが生活体験や自然体験、集団活動を通して、社会性の向上や自立力を培っていく上で、単位子ども会への大きな影響を及ぼし、また、育成者も減少して子どもの健全育成活動の発展を阻害しつつあるところから、このような状況を踏まえて子ども会の対策を図り、積極的な活動を実施するための方

策を図っていくことが求められています。

【施策の方針】

子ども会活動を充実するため、次の施策を実施していきます。

- ・学校やPTA（保護者会）との連携を深める推進体制を整え、会員の加入を促進します。

〔子ども会育成者のリーダー研修のための講習会の開催と受講〕

- ・子育連集団指導者認定講習会履修カードによる育成活動を市子連と連携して進めていきます。
- ・育成者の集団活動指導のための安全講習会の継続実施を市子連と共催で実施していきます。
- ・県の子ども会の事業との連携による指導者講習会へ参加していきます。
- ・青少年の指導に役立つ理論やレクリエーション技術の修得を図る育成者養成のレクリエーションセミナーを共催により実施していきます。
- ・その他の育成者研修活動へ積極的な参加を促進していきます。

〔子どものリーダーの育成〕

- ・インリーダー講習会を共催により継続的に実施していきます。
小学5・6年生を対象に実施し、より良いリーダーとして活動できるように指導し、併せて将来のリーダーを養成していきます。
- ・インリーダー講習会を修了し、中・高・大学生（一般）になっても、子ども会活動の中でリーダーとなり、子どもたちの活動を助言、指導できる若い力を養成していきます。

〔体験活動を大切に活動の展開〕

- ・世代間交流事業を大切に活動をもっと発展させていきます。
三世代交流と地域交流を通して、ふれあいや体験活動を進める「ふれあいスポーツ活動」等を実施していきます。
- ・自然体験を通じた仲間づくりを大切に野外宿泊活動を充実していきます。
インリーダーキャンプ研修会を実施していきます。（育成者とインリーダーの子どもたちが2泊3日で遠く離れた山間でキャンプを実施し、自然の中でさまざまな生活体験、自然体験を経験させ、生きる力を育む活動を行います）
- ・地域子ども会の活動の活性化
花いっぱい運動、ポスター展、キャンプ、スポーツ大会等を積極的に支援し、子どもの健全育成を図る活動を工夫しながら実施していきます。
- ・地域の子どもたちとの交流事業を充実していきます。
子どもたちは、地域の異年齢の方々や、さまざまな体験を持った人たちとの

交流活動を通して育つものと考えらるため、そうした交流の場を作り、積極的に参加を促していきます。

- ・ こどもまつりの拡充をしていきます。
- ・ 子ども釣大会の充実を図っていきます。
- ・ 親子映画会を創意工夫により実施していきます。
- ・ 地域子ども会等によるウォークラリー大会等を実施していきます。

(イ) あおいそら運動推進委員会活動の充実のための施策の推進 [既存]

(青少年課)

【事業、施策等の現状】

あおいそら運動推進委員会の活動の趣旨を踏まえつつ、その活動の充実並びに拡大に努めています。具体的には、テーマを「おもいやり」とした実践文を募集し、その優秀作品を表彰することなどを実施しています。

【事業、実施等の課題】

あおいそら運動の一層の展開が求められています。

【施策の方針】

健全なる環境づくり運動を推進し、青少年の健全な育成に寄与することを目的としたあおいそら運動推進委員会は、青少年健全育成、環境浄化活動といった大変重要な役割を担わなくてはならない運動となっているところであり、一層の展開が求められています。このようなことから、あおいそら運動推進委員会の活動の趣旨を踏まえつつ、その活動の充実並びに拡大のため特に次の点に努めていきます。

- ・地域内各小学校との活動の在り方を検討、協力して推進活動が進められるよう連携を図ることに努めていきます。
- ・各地域における活動に公民館や青少年育成団体との連携を図ることに努めていきます。
- ・子ども会や小中学校の児童、生徒にあおいそら運動の趣旨を生かしての実践を進めることができるよう推進委員会との連携、協力に努めていきます。

(ウ) 野田レクリエーション協会活動の充実のための施策の推進 [既存]

(青少年課)

【事業、施策等の現状】

NPO 法人野田レクリエーション協会の市民とともに創り上げるレクリエーション活動への自主的な活動は、大人に限らず青少年の健全育成に関わる活動が多様に準備、実施されています。

実績

(平成 14 年度)

- 「共に生きる社会」、「共に遊ぶ文化」をテーマに展開する主な事業
- ・ ニュースポーツフェスティバル
 - ・ 「産業祭り」参加
 - ・ 「こどもまつり」参加
 - ・ 収穫まつり
 - ・ のだスポレクファミリークラブの推進

その他、レクリエーション活動を展開する上での 4 本柱 (生涯スポーツの推進 芸術・文化・学習活動への挑戦 自然と共生する「ネイチャーレクリエーション」の普及 福祉レクリエーションへの取り組み) を推進するための、セミナー及びカレッジ等を開催しています。

(平成 15 年度～)

- ・ 団体として独立し、独自に充実した活動を実施。

【事業、実施等の課題】

「野田レクリエーション協会」は団体として自立し、充実した活動を既に行っていますが、更なる活動の充実が求められています。

【施策の方針】

今後の活動充実の推進のため、特にリーダーの養成講座、ニュースポーツ、さまざまな野外活動等、子どもの健全育成のための指導者の育成に努めていきます。また、子どもたちは自然体験や生活体験を通して生きる力の育成に通ずるものがあり、その活動は大きな効果があることから、地域社会との連携や青少年センター、社会体育、公民館等と連携し、支援しながら、その活動の充実を図っていきます。

また、野田子ども遊学情報センターとしての活動を展開している協会の活動

には、青少年活動情報と提供しあい、青少年センターの機能を活かしながら青少年のさまざまな活動、体験の場の確保や情報等の収集に努め、その活動の充実に努めていきます。この情報提供を充実させるため、イベントなどの記事を掲載した情報誌「けやきの芽」を平成 11 年 12 月に創刊し、週末や夏休みなど、地域の子どもの体験活動や子育てサークルなどに関する情報を季刊で定期的に発行し、公民館等で無料で配布するなど、具体的な情報提供に努めていきます。

(エ) 野田子ども遊学情報センター活動の充実のための施策の推進 [既存]

(青少年課)

【事業、施策等の現状】

全国のいろいろな場所で親や子どもたちに様々な活動の情報を提供するため、ボランティアを中心に運営し、地域の子どもの自然体験や子育てサークル等に関する情報提供を行う場所として位置付けされています。野田市では、NPO 野田レクリエーション協会内に設置され、様々な体験機会の情報提供を行っています。

当センターは、文部科学省が平成 14 年度から実施した学校完全週 5 日制に対応するための施策として展開している「全国子どもプラン」の一環として推進されており、さらなる充実が求められています。

具体的な情報提供として、広報紙を季刊で定期的に発行し、公民館等で無料で配布しています。

(平成 15 年度～)

- ・団体として独立し、独自に充実した活動を実施しています。

【事業、実施等の課題】

市民に対して、行政と民間が連携・協力した活動情報を提供することが求められています。

【施策の方針】

今後は、行政と民間が一層の連携・協力を強化し、よりタイムリーな活動情報を提供できるよう推進していきます。

(オ) 野田子ども劇場活動の充実のための施策の推進〔既存〕（社会教育課）

【事業、施策等の現状】

主に中央公民館などで行うサークルや講演会に場所の確保や人集めのためのパンフレットを窓口に置くことなどの協力を行って対応しています。現在、NPO 法人を取得し自立した活動を展開しています。

【事業、実施等の課題】

「野田子ども劇場」は団体として自立し、充実した活動を既に行っていますが、更なる活動の充実が求められています。

【施策の方針】

平成 14 年に NPO 法人となったことから、充実した活動を行っていますが、さらなる充実のため、文化センター等と連携して、主に中央公民館などで行うサークルや講演会に場所の確保やパンフレットを窓口に置くことなど情報提供や啓発などの支援を行っていきます。

(カ) 野田市民俗芸能連絡協議会活動の充実のための施策の推進 [既存]

(社会教育課)

【事業、施策等の現状】

子どもたちに対する伝統文化の学習機会を充実させるため、学校におけるクラブ・部活動において指導、育成を実施し「野田市民俗芸能のつどい」を開催しています。(児童・生徒の発表機会の提供)

- ・「野田市民俗芸能のつどい」の開催 (児童・生徒)
- ・野田市民俗芸能連絡協議会に加盟する団体によるオープンサタデークラブにおける指導
- ・後継者育成用教材作成

協議会活動への支援を充実させるために、後継者指導用教材の作成・後継者育成指導用具の購入等を実施しています。

【事業、実施等の課題】

子どもたちへ学習の機会の拡充を図るとともに、指導用教材の作成、用具の充実が求められています。

【施策の方針】

団体相互が協力して各団体の発展を図るとともに、後継者の育成も行うため、子どもたちの演技発表の場である「野田市民俗芸能のつどい」の開催とともに、指導用教材の作成や用具等の充実に努めていきます。

(キ) 野田市サイクリング協会活動の充実のための施策の推進 [既存]

(社会体育課)

【事業、施策等の現状】

市報への記事掲載やまめバスにポスターを掲示することにより、広報活動の支援、活動の場の提供を行っています。

整備の完了したサイクリングロードを利用して、毎年サイクリング協会主催の「ザ トライアングル シックスティ」を開催しています。

【事業、実施等の課題】

活動の場としての利根川堤防サイクリングロードの一部が未整備になっています。

【施策の方針】

児童にとって自転車は実用性があり、環境にもやさしい交通手段として今後も必要なものであり、さらには手軽に健康・体力づくりが図れることから、協会の広報活動の支援を図るとともに、利根川堤防の未整備のサイクリングロードの一部について、引き続き国土交通省と調整しながら進めていきます。

(ク) 野田市体育協会活動の充実のための施策の推進〔既存〕（社会体育課）

【事業、施策等の現状】

前年度に体育協会と連携して、翌年度の行事調整会議を開催して、大会の場の確保に努めています。

事業内容の充実・拡大のために、体育協会への事業費補助金や市民体育大会種目別大会補助金の交付により、生涯スポーツの普及・発展を図っています。

連携、調整を密接にして、体育協会の組織の充実・整備を支援するため、各種指導者等の講習会及び各種大会の紹介をして参加促進を図っています。

【事業、実施等の課題】

上部団体である千葉県・日本体育協会との連携・調整を密接にして、市体育協会の組織の充実・整備が求められています。

【施策の方針】

スポーツを通じ児童の健全育成の一翼を担う体育協会の活動充実のため、場所の提供については、前年度に行事調整会議を開催して、大会の場の確保に努め、また、事業費補助金や市民体育大会種目別大会補助金の交付により、生涯スポーツの普及・発展を図っており、今後も継続していきます。

また、体育協会の組織の充実・整備の支援のため、各種指導者等の講習会及び各種大会の紹介をして参加促進を図っていきます。

- (ケ) ボーイスカウト、ガールスカウト活動の充実のための施策の推進〔既存〕
(青少年課)

【事業、施策等の現状】

子ども会、野田こども劇場、ボーイスカウト、ガールスカウトなど子どもたちの奉仕活動や野外体験活動に対し、財政的支援（補助金等）や企画実践とサポート活動の充実を支援しています。

実績

〔スカウト連絡協議会としての主な活動〕

- ・清水公園清掃奉仕
- ・「おひさまといっしょに」参加
- ・「ゴミゼロ運動」参加
- ・覚醒剤乱用防止街頭キャンペーン
- ・「野田市こどもまつり」参加
- ・歳末助けあい運動
- ・新春集会
- ・その他、関係団体事業への協力・奉仕

【事業、実施等の課題】

少子化、コミュニティ離れの進む中、会員の減少が目立っているところがあります。

【施策の方針】

青少年の健全育成及び奉仕活動を実践している当該活動に対し、会員の減少が目立っている現状を改善し、より豊かな活動が推進できるよう、団員募集への協力、奉仕活動や生活、自然体験活動など、引き続き事業活動を支援し、協力を図っていきます。

(コ) スポーツ少年団活動の充実のための施策の推進〔既存〕（社会体育課）

【事業、施策等の現状】

リーフレット及びポスター「スポーツ少年団加盟団体一覧」を作成し、学校・公民館など公共施設に配付及び掲示を行うことで、スポーツ少年団の活動の主旨を関係機関に周知徹底し、青少年の加入促進に努めています。

近隣スポーツ少年団招待交流大会や野田市スポーツ少年団交流会を実施しています。また、各種指導者講習会等の情報提供をしています。

スポーツ少年団指導者等の育成を図るため、キネシオテーピング講習会、心肺蘇生法講習会を開催して、講習受講者の参加促進に努めています。

【事業、実施等の課題】

少子化時代を反映し、団員数が減少傾向にあるので、広報活動の充実、指導者の育成をさらに図る必要があります。

【施策の方針】

少子化時代を反映し、団員数が減少傾向にあるので、広報活動の充実、指導者の育成をさらに図っていきます。

今後とも一層の広報活動、大会・講習会を実施に努めるとともに、部団体との連携・調整を密接にして、スポーツ少年団の組織の充実、整備の支援を図っていきます。

(サ) 社会福祉協議会の体制強化〔既存〕（社会福祉協議会）

【事業、施策等の現状】

自治会、民生委員・児童委員協議会、婦人会、子ども会等から組織される地区社会福祉協議会により、住民参加による地域福祉活動が展開されています。

地域ケアシステムの確立のため、母子、父子家庭中学卒業生と記念品贈呈事業等を実施しています。

平成 11 年度から地域の高齢者と保育所の子どものふれあい活動については、清水保育所において地区社会福祉協議会が実施しています。

地域ぐるみ福祉ネットワーク等の既存の施策を充実発展させるため、地区社協における広報活動、いきいきふれあいサロン等の取り組みを実施しています。

実績

(平成 13 年度)

- ・エンゼルヘルパー派遣事業、北部、みずき学童保育所の管理運営、ファミリー・サポート・センターの運営事業を受託

(平成 14 年度)

- ・総合福祉会館、三ヶ尾学童保育所の管理運営、子ども館の休館日の管理を受託

(平成 15 年度)

- ・「野田市関宿福祉センターやすらぎの郷」及び「野田市関宿心身障害者福祉作業所」の管理運営を受託

おひさまといっしょに、市民ふれあいハートまつり実行委員会事務局を担当し、団体の事務局としての機能を担っています。

指定訪問入浴介護事業の事業者として指定を受け、事業を実施しています。

平成 13 年度旧野田市域に 19 地区社協を整備し、平成 15 年度関宿町との合併に伴い、未整備であった旧関宿地域に 3 地区社協を整備することにより、地域ぐるみ福祉ネットワーク事業を推進しました。

ボランティアセンター運営委員会の構成員に、企業や青年会議所、特定非営利団体（NPO）等から参画するなどして体制を強化しました。

協議会の設置場所についての検討については、平成 14 年 4 月に市庁舎 7 階から総合福祉会館内に移転しました。また、平成 15 年 6 月関宿福祉センター「やすらぎの郷」内に関宿出張所を設置しました。

【事業、実施等の課題】

地域福祉活動計画の見直しを図る必要があります。

地域における子育ての推進を図る必要があります。

保育所と地区社会福祉協議会の連携により、保育所を活動場所とした事業展開が求められています。

地区社会福祉協議会の活動において、地域差が生じていることから、その解消を図っていく必要があります。

【施策の方針】

地域福祉活動計画推進委員会を開催し、社会福祉協議会の地域福祉活動を見直しすることとされていることから、検討結果を踏まえ、地域における児童の健全育成に努めていきます。また、地区社会福祉協議会活動における地域の高齢者と子どものふれあい活動等の推進を図っていきます。